



みのぶ

3月号



青年部とJA職員の意見交換会
(2月13日／JA会議室)

■発行日/令和5年3月1日/No.1451号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

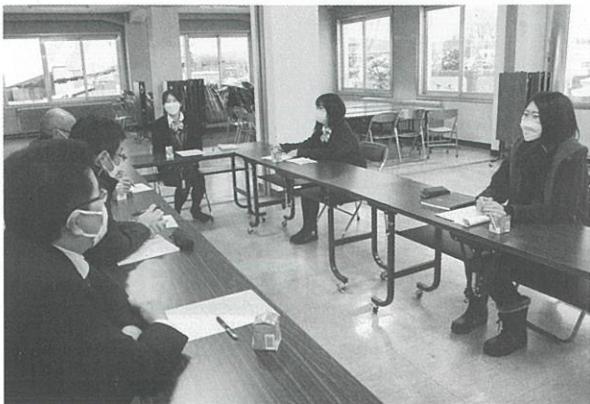
ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

非常勤役員と JA職員の懇談会

1月20日、30日、2月15日に、当JA会議室で非常勤役員との懇談会を開き、役員6人と職員24人が参加しました。

懇談会は2つのグループに分かれて行われ、「今後取り組んでみたい仕事や目標」「後輩の指導について気を付けたいこと」などについて役員が職員に質問し、その回答を掘り下げる形で行われました。職員からは「米の販路拡大に向けて商談を頑張りたい」「後輩のモチベーションを下げないような伝え方をするように心がけている」などの考えが述べられました。

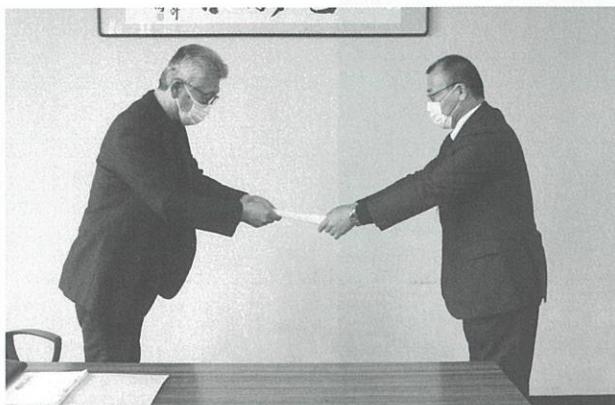


非常勤役員との懇談会の様子

役員報酬審議会から 答申受ける

12月26日に開催した第1回役員報酬審議会において、伊藤組合長から審議会に諮問した令和5年度の役員報酬について、1月20日に浅香委員長から伊藤組合長に答申書が提出されました。

答申を受けた令和5年度の役員報酬は、本年3月に開催の第75回通常総会に提案し審議されます。



伊藤組合長に答申書を手渡す浅香委員長

会役員5人とJA役職員3人が参加しました。

意見交換会では「YES! C.I.ean肥料銘柄の奨励について」や「ハーブ米の買取精算について」などの要望が上げられたほか、「ハーブ苗の定植には手間がかかる。新規作付者には役員や会員が定植の手伝いをしてはどうか」などの意見が次々と上がり活発な意見交換会となりました。

今後は、JA広報誌でハーブ米の販売先や取扱飲食店などについて紹介し、PR活動にも取り組んでいきます。



意見交換会の様子

J A建物屋根の雪下ろしや 雪庇落とし実施

2月11日、当JA営農事務所と車庫の屋根の雪下ろし・雪庇落としをJA職員が行いました。

昨年は積雪量が多く、大雪による家屋の倒壊や雪下ろし事故が多く発しました。今年は昨年に比べると積雪量は少ないので、雪下ろしの事故は毎年起きています。作業はなるべく複数人で行い、周囲の安全確認など、十分に気を付けてながら行いましょう。



営農事務所屋根雪下ろしの様子



業務内容を説明する川越農業振興課長

当JA会議室でJA職員との意見交換会を開きました。青年部員約20人と、各課の管理職ら6人が参加しました。

意見交換会を開催するにあたり、青年部の星野部長は「JA職員との懇談会は大変貴重な場。雑談を交えながら日頃感じているJAに対する意見・要望などを率直に発言し、青年部活動の活性化に繋げてほしい」とあいさつしました。

青年部意見交換会

若手農業者がJA職員と
活発な議論を展開



意見交換会の様子②



意見交換会の様子①

農協地区別懇談会開催日程

日 時	参集範囲	会 場
3月14日 (火)	13時～	豊葦
	16時～	上美唄
3月15日 (水)	13時～	光珠内北
	16時～	光珠内中央
3月16日 (木)	13時～	岩峰・大願・中小屋
	16時～	峰延・峰樺・岩岡・三笠

本年度の地区別懇談会は3月14日から16日の日程で開催します。

農協地区別懇談会

「やる気」、「教わってほしい」など、意見・要望が上がり、JA職員と積極的に意見を交わしました。

意見交換の前段として、各課長から業務内容について説明し、意見交換会は3つのグループに分かれて行いました。「農協が主体となつて新しい振興作物を推進してはどうか」や「組合員資格を取得

JAからのお知らせ

令和4年度事業(第75回) 通常総会の開催について

峰延農業協同組合の令和4年度事業
(第75回)通常総会を開催いたします。

開催日時 令和5年3月28日(火)
午後1時30分から

開催場所 峰延農業協同組合
3階 大会議室

※開催が近くなりましたら総会招集通知書・総会資料(議案)等を送付いたします。

当JAの第75回通常総会は、3月28日（火）午後1時30分からJA3階大会議室で開催します。令和4年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表の承認、令和5年度事業計画の設定、定款の一部変更、信用事業規程の一部変更、賦課金の賦課及び徴収方法、役員報酬の支給百十周年記念事業積立金の設定、販売事業基盤強化積立金の積立目的の変更、出資増口の実施に係る議案を提出し承認を求めることがあります。開催日が近くなりましたら、総会招集通知を送付しますので、組合員の皆さんには都合を繰り合わせてご出席くださいますようお願いいたします。

当JAの第75回通常総会は、2月28日（火）午後1時30分からA3階大会議室で開催します。

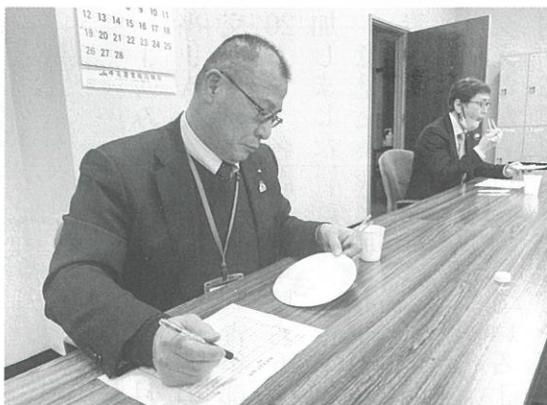
直営米「えみまる」 食味官能試験・試食会

2月6日、当JA会議室で「え
みまる」の食味官能試験及び試食
会を職員向けに開催しました。

「えみまる」は省力化栽培のひ
とつである直営栽培に適した品種
で、令和元年にデビューした北海
道米の持続的な生産に繋げる期待
の品種です。

食味官能試験の方針を基に、「え
みまる」を含む3種類（えみま
る（タンパク値6.8以下）、えみ
まる（タンパク値8.0）、ハーブ
米ななつぼし）を食べ比べ、外観、
香り、粘り、柔らかさなどの観点か
ら食味の評価を行いました。

「えみまる」の評価について、



米の外観を評価する伊藤組合長



米を食べ比べる営農販売課職員たち

職員からは甘みと柔らかさのバラ
ンスについて評価する声が多くあ
がりました。

今後は、量販店での試験販売を行
い、安定した市場流通に向けて取
り組んでいきます。

第12回（1月定例）

理事会開催

1月30日開催の第12回（1月定

例）理事会において次の事項が決
議・協議されました。

◇決議事項◇

1. 令和5年度役員と組合の取引
基準について
2. 令和5年度理事に対する資金
の貸付について
3. 令和5年度信用供与等の最高
限度額および貸付金利率の最高
額について

2月臨時理事会開催

2月15日開催の臨時理事会にお

いて次の事項が協議されました。

◇協議事項◇

1. 計算書類（貸借対照表、損益
計算書、剰余金処分案、注記
について

限度の設定について
4. 令和5年度コンプライアン
ス・プログラムの策定について
5. 令和5年度内部監査計画につ
いて

6. 令和5年度余裕金運用基本方
針について
7. 令和5年度経営定期点検の実
施計画について
8. 諸規程等の制定および一部変
更について
9. 当組合における取引のリスク
評価の見直しについて
10. 代位弁済履行に伴う特別出資
金の拠出について
11. 組合員による持分譲渡の承認
について
12. 持分の減口について
13. 年度末手当の支給について

1. 決算処理方針について
2. 第75回通常総会・地区別懇談
会の日程について
3. 出資配当及び事業分量配当の
基準の決定について
4. 定款第62条に定める組合事業
の改善発達のための支出に充て
ることを目的とする任意積立金
「百十周年記念事業積立金」の
新設について
5. 定款第62条に定める組合事業
の改善発達のための支出に充て
ることを目的とする任意積立金
「販売事業基盤強化積立金」の
積立目的の一部変更について
6. 税効果積立金の取崩しについて
7. 定款の一部変更について
8. 組合員による持分譲渡の承認

表）及びその附属明細書並びに
事業報告及びその附属明細書の
提出について

第1回（2月定例）

理事会開催

2月24日開催の第1回（2月定

例）理事会において次の事項が決
議・協議されました。

◇決議事項◇

1. 貸借対照表、損益計算書、剰余
金処分案、事業報告、附属明細
書および注記表の承認について

2. 部門別損益計算書の承認につ
いて

3. 出資配当及び事業分量配当の
基準の決定について

4. 定款第62条に定める組合事業
の改善発達のための支出に充て
ることを目的とする任意積立金
「百十周年記念事業積立金」の
新設について

5. 定款第62条に定める組合事業
の改善発達のための支出に充て
ることを目的とする任意積立金
「販売事業基盤強化積立金」の
積立目的の一部変更について

6. 税効果積立金の取崩しについて

7. 定款の一部変更について

8. 組合員による持分譲渡の承認

報徳

将来を考える人は富み、
目前しか考えない人は失う



**令和4年度
期末監事監査終わる**

当JAの令和4年度期末の監事監査が2月16日から22日までの日程で、佐藤代表監事、石川監事、安沢員外監事により精力的に執行されました。監査の対象は令和4年度事業全般の業務執行結果及び事務処理結果などについてで、最終日の22日には、常勤理事の他に幹部職員に対して監査講評が行われました。

内田 ヨシ子さん（90歳）2月9日
岩見沢市峰延町368番地

おくやみ申し上げます

尊徳翁は次のように話された。
遠い将来にも目を向けて、よく考
えて行動する人は豊かになり、目
前のことだけしか考えずに行動す
る人は、貧しさから抜け出せない。
遠くを見る人は、百年先のために、
松や杉の苗を植える人もあれば、目
秋の収穫を目指して、春にきちんと
と種を蒔く人もある。将来のために、
に貯蓄をする人もいる。この人
たちは、豊かになれる。
ところが、目前の利益のみを考
えて、将来を見ない人も多数いる。
中には、春植えれば秋には実るもの
も、そんなに待てないとして植えな
い。ただ、目の前の利益にばかり目
が行つて、蒔かなくても取れないかと考
えている。この人たちは、残念ながら
豊にはなれないであろう。

将来を見据えて、種を蒔いて收
穫することは、毎年毎年繰り返し
行う事が出来る。その収穫量は、
まさに無尽蔵と言える。このこと
を仏教界では、福寿海無量という。
(夜四七)

※福寿海無量とは、仏教語で、觀
音の福德を贊美した言葉。福德
の集まることが海のように計り
知れないほど大量である。

- ◇協議事項◇
- 地区別懇談会の日程について
 - 岩見沢市農業委員会委員の推薦について

尊徳翁は次のように話された。
遠い将来にも目を向けて、よく考
えて行動する人は豊かになり、目
前のことだけしか考えずに行動す
る人は、貧しさから抜け出せない。

遠くを見る人は、百年先のために、
松や杉の苗を植える人もあれば、目
秋の収穫を目指して、春にきちんと
と種を蒔く人もある。将来のために、
に貯蓄をする人もいる。この人
たちは、豊かになれる。

青年部だより Vol.7

With
JA YOUTH
Smiles

報徳研修を終えて 渡辺 勇太

1月30日、31日の2日間、江別市にあるJAガレッジで行われた報徳研修に参加してきました。

青年部活動や自身の営農にて報徳に関する事を考えた事が無く、報徳の意味すら理解していませんでした。

研修では二宮尊徳の生き方、考え方、農業に対する接し方等を学びとても感銘を受けました。基本理念の「積小為大」を習う際は、農作業を行う時に日々の努力の積み重ねが大きな成果に繋がる事を学び自身の営農に活かしていく事と思いました。

また、協同組合と報徳の関係では、報徳の歴史や意義を学び組合員の協力の大切さや「今だけ、金だけ、自分だけ」という目先の事だけを考えるのではなく、10年後20年後先の次の世代に向けて経営を考える事の大切さを学ぶ事が出来ました。

北海道の開拓にも報徳が関わつ

ており、今自分が農業を出来てい
るのも先代や親のおかげである事
を学び改めて感謝の気持ちを持つ
ことが出来ました。

青年部意見交換会 尾高洋平

2月13日月曜日にJAみねのぶ青年部と農協職員との意見交換会を行いました。

内容としては、始めに農協職員側から各課で行われている事業の説明がなされ、その後に青年部の部員と農協職員との意見交換を行いました。意見交換の中では、青年部の部員から職員に対し各事業の質問が出され、分からぬ事や現状について丁寧に説明を頂きました。また、今後どのように活動を行つていけばいいのか等を話し合う事が出来、活発な意見交換となりました。

今後も意見交換を通じて互いの連携や会話が必要だと、今回の意見交換会に参加して感じる事が出来ました。

生活店舗からのお知らせ

2022年度 生活店舗年間ベストカスタマー賞

結果発表

令和4年2月1日から令和5年1月31日までにJA正・准組合員証をご利用いただいた上位10名の方々に特典をプレゼントいたします！

1位	J Aみねのぶ購買券1万円分
2位	商品券3,000円分
3位	商品券1,000円分
4位以下	商品券500円分



結果につきましては、該当の方々へ直接お電話で発表させていただきます。
ご利用ありがとうございました。

今年もやります！

生活店舗年間ベストカスタマー賞！



令和5年2月1日から令和6年1月31日までにJA正・准組合員証をご利用いただいた上位数名の方々に豪華特典をプレゼントいたします。

また、ポイントがいっぱいになった組合員証のご提示でお買い上げ金額より5%オフになる特典もございますので是非ご利用ください。

まだお持ちでない正准組合員の方は生活店舗職員までお申し出ください。店頭にて即発行いたします。

